

心療内科および総合診療科に通院中または通院歴のある患者さま、健常ボランティアとして参加くださる方々へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療時に患者様の同意を得た上で頂いた検体と診療情報等を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とした生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、研究機関の長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の病歴を有する患者、および健常者血液中のインターフェロンおよび抗DNA抗体、抗Sm抗体の解析

《研究機関名・研究責任者》 関西医科大学医学部・iPS・幹細胞再生医学講座 研究教授 服部文幸

《研究の目的》 新型コロナウイルス感染症の治癒後に後遺症状診を呈することがあるが、この原因の解明とバイオマーカー（新型コロナウイルス感染症と後遺症状の因果関係の有無を知るための検査方法）を見出すことを目指す。

《研究期間》 研究許可日～2025年8月31日

●対象となる患者さま、健常者さま

①2020年1月1日から2024年12月31日の間に新型コロナウイルス感染症と診断されたことがある患者さんで、回復後も後遺障害をお持ちの方

②2020年1月1日から2024年12月31日の間に新型コロナウイルス感染症と診断されたことがない健常者の方

●研究に用いる試料・情報の種類

患者さまから頂く情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査）等のカルテ情報。

患者さま、健常者さま両方から頂く試料：血液

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さま、健常ボランティアさまの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での検体・診療情報等の取扱い》

お預かりした検体や診療情報等には匿名加工処理を行い、患者さま健常ボランティアさまの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さま、健常者さまの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

\*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

関西医科大学医学部 iPS・幹細胞再生医学講座 研究教授 服部文幸

大阪府枚方市新町2-5-1

電話 072-804-2393（直通） FAX 072-804-2399（直通）